

コメント

1 マイコプラズマ肺炎

定点当たり6.83人の報告があり、多い状況が続いています。
マイコプラズマ肺炎は、肺炎マイコプラズマという細菌に感染することによって起こる呼吸器感染症で、小児や若い人の肺炎の原因として、比較的多いものの一つです。
長引く咳が特徴で、感染経路は飛沫感染と接触感染です。手洗いの励行、咳エチケットなど、感染予防対策を心がけましょう。

2 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

定点当たり1.44人の報告があり、減少傾向が続いています。引き続き、基本的な感染予防対策に取り組みましょう。

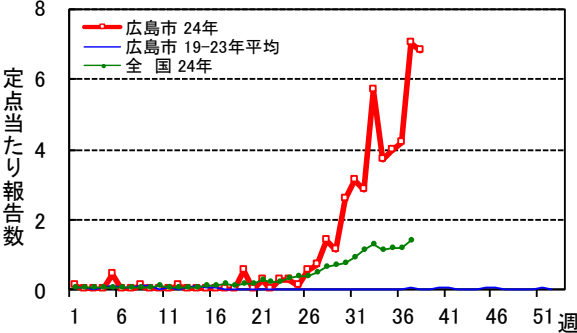
3 腸管出血性大腸菌感染症

今年の累計は22件となり、既に昨年の年間報告数16件を上回っています。(次ページ参照)

4 レジオネラ症

今年の累計は17件となりました。レジオネラ症は、河川や土壌など自然界に生息するレジオネラ属菌による感染症で、レジオネラ属菌に汚染されたエアロゾル(細かい水のしぶき)などを吸入することで感染します。国内では、循環式浴槽、冷却塔、入浴施設などによる感染事例の報告があります。これらの維持管理を適切に行いましょう。

マイコプラズマ肺炎の流行状況



定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均（注） 過去5年間	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均（注） 過去5年間	発生記号	急増減	前週と比較しておおむね 1:2以上の増減								
インフル	インフルエンザ	3	0.08	0.57		小児科	ヘルパンギーナ	7	0.30	0.71		増減	前週と比較しておおむね 1:1.5～2の増減								
	新型コロナ （COVID-19）	52	1.44				流行性耳下腺炎	-	-	0.03		微増減	前週と比較しておおむね 1:1.1～1.5の増減								
小児科	RSウイルス 感染症	6	0.26	1.03		眼科	急性出血性 結膜炎	-	-	-		横ばい	ほとんど増減なし								
	咽頭結膜熱	5	0.22	0.19			流行性角結膜炎	9	1.13	0.60											
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	25	1.09	0.83		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-		報告数が少数の場合などは、発生記号を 記載していません。									
	感染性胃腸炎	60	2.61	2.15			無菌性髄膜炎	-	-	-											
	水痘	4	0.17	0.13			マイコプラズマ 肺炎	41	6.83	0.03											
	手足口病	57	2.48	1.25			クラミジア肺炎 （オウム病を除く）	-	-	-											
	伝染性紅斑	1	0.04	0.09			感染性胃腸炎 （ロタウイルス）	-	-	-											
	突発性発しん	6	0.26	0.38																	
												<table><tr><td>インフルエンザ/COVID-19定点数 （小児科定点を含む）</td><td>36</td></tr><tr><td>小児科定点数</td><td>23</td></tr><tr><td>眼科定点数</td><td>8</td></tr><tr><td>基幹定点数</td><td>6</td></tr></table>		インフルエンザ/COVID-19定点数 （小児科定点を含む）	36	小児科定点数	23	眼科定点数	8	基幹定点数	6
インフルエンザ/COVID-19定点数 （小児科定点を含む）	36																				
小児科定点数	23																				
眼科定点数	8																				
基幹定点数	6																				
(注) 過去5年間の同時期平均 （定点当たり）																					

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	81	80歳代
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	22	20歳代・O血清群不明
4	レジオネラ症	1	17	70歳代
5	梅毒	2	118	20歳代、30歳代

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

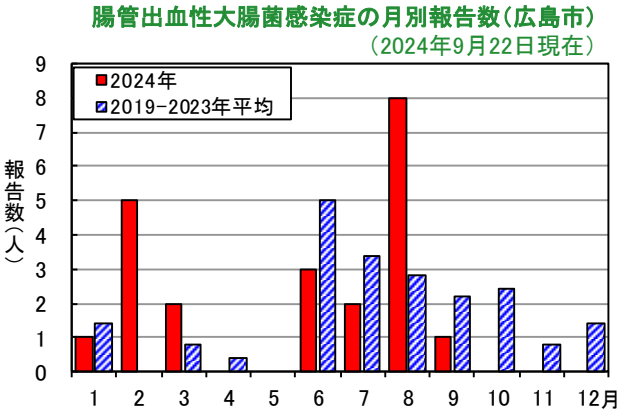
			インフル エンザ	(C O V I D - 1 9) 新 型 コ ロ ナ 感 染 症	R S ウ イ ル ス 感 染 症	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	水 痘	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	クラ ミ ジ ア 肺 炎	(感 染 性 胃 腸 炎 (ロ タ ウ イ ル ス)
報告数	広島市	第34週	7	188	12	5	14	61	1	77	-	8	5	1	-	2	-	-	26	-	-
		第35週	9	163	20	4	25	67	-	99	1	4	6	-	-	4	-	-	28	-	1
		第36週	6	105	11	2	35	69	1	72	-	5	4	-	-	8	-	-	25	-	-
		第37週	2	79	2	6	36	69	8	59	2	4	8	-	-	10	-	-	42	-	-
		第38週	3	52	6	5	25	60	4	57	1	6	7	-	-	9	-	-	41	-	-
定点 当 た り	広島市	第34週	0.20	5.37	0.55	0.23	0.64	2.77	0.05	3.50	-	0.36	0.23	0.05	-	0.25	-	-	3.71	-	-
		第35週	0.26	4.66	0.91	0.18	1.14	3.05	-	4.50	0.05	0.18	0.27	-	-	0.50	-	-	4.00	-	0.14
		第36週	0.17	3.00	0.50	0.09	1.59	3.14	0.05	3.27	-	0.23	0.18	-	-	1.00	-	-	4.17	-	-
		第37週	0.06	2.26	0.09	0.27	1.64	3.14	0.36	2.68	0.09	0.18	0.36	-	-	1.25	-	-	7.00	-	-
		第38週	0.08	1.44	0.26	0.22	1.09	2.61	0.17	2.48	0.04	0.26	0.30	-	-	1.13	-	-	6.83	-	-
	全国	第36週	0.45	6.57	0.69	0.29	1.89	2.87	0.14	7.18	0.18	0.31	0.81	0.04	0.02	0.45	0.01	0.06	1.22	-	-
		第37週	0.51	5.28	0.60	0.29	2.08	2.87	0.13	8.03	0.21	0.28	0.72	0.04	0.01	0.45	0.03	0.05	1.41	-	0.01

【参考】腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう！

腸管出血性大腸菌は、「ベロ毒素」と呼ばれる毒素を産生する大腸菌で、少ない菌数でも感染すると言われています。菌に汚染された食品を食べたり、患者の糞便に含まれる菌が手指等を介して口から入ることで感染し、症状は、全くないものから腹痛や水様性下痢、血便、溶血性尿毒症症候群(HUS)などの重篤な合併症を起こし、時には死に至るものまで幅があります。

感染事例の原因食品等と特定あるいは推定されたものは、国内では牛肉、ハンバーグ、サラダ、白菜漬け、井戸水など様々なものがあります。

年間を通して発生が見られますが、夏から秋にかけて報告数が多くなる傾向があるため、特に注意が必要です。



予防のために、次のことに注意しましょう

- ◆ 加熱が必要な食品は十分に加熱しましょう。
- ◆ 生野菜や調理器具は十分に洗浄しましょう。
- ◆ 焼肉では、生肉を扱う箸と食べる箸を使い分けましょう。
- ◆ 肉汁(ドリップ)が、生で食べる食品につかないようにしましょう。
- ◆ 食品は室温に放置せず、冷蔵庫や冷凍庫に保存しましょう。
- ◆ 調理の前、食事の前、トイレの後、排泄物の処理をした後などは、せっけんと流水で十分に手を洗いましょう。

【参考】

腸管出血性大腸菌Q&A(厚生労働省)
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000177609.html>



家庭での生肉の取り扱いに気をつけましょう！
～腸管出血性大腸菌による食中毒に注意～(広島市)
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/syokuhin-eisei/327129.html>



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>



【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082) 277-6575 FAX(082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp